

2024年度 学生募集要項

指定校制学校推薦型選抜

※出願資格、推薦人数、及びインターネット出願登録時のパスワード等については、各学校宛に送付する書類を確認してください。

◆ 商 経 学 部

商学科/経済学科/経営学科

◆ 政 策 情 報 学 部

◆ サービス創造学部

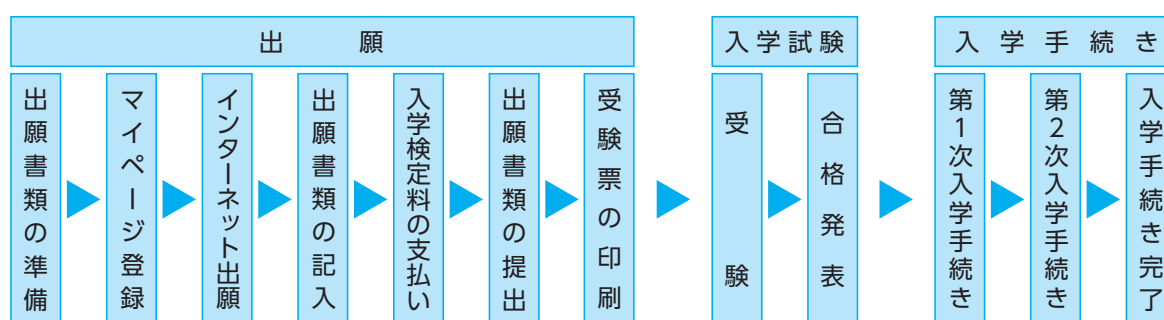
◆ 人 間 社 会 学 部

◆ 国 際 教 養 学 部

目 次

1. アドミッション・ポリシー	1
2. 募集人員	10
3. 出願資格	10
4. 推薦人数	10
5. 出願について	10
6. 選考方法	11
7. 面接試験会場	11
8. 小論文課題	12
9. 出願上の注意	14
10. オンライン面接	15
11. インターネット出願	19
12. 出願書類について	26
13. 受験上の注意	28
14. 合格発表	30
15. 入学手続き及び学費等	31
16. 入学前教育について	34
17. Q & A (よくある質問)	35
18. 試験会場案内	36

出願から入学手続き完了までの流れ



個人情報の取扱いについて

志願者の個人情報（氏名、住所、出身校名、その他当該志願者と特定できる情報）は、本学の個人情報保護方針に基づき、適正に管理します。

なお、入学者選抜、合格通知発送及び入学等に関すること、並びに個人を特定できない統計資料作成以外の目的に使用することはありません。

千葉商科大学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

「アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）」とは、千葉商科大学が入学を希望する方に求める能力や資質に関する考え方のことです。

本学では、建学の精神に基づき、「実学教育」を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育の理念とし、ディプロマ・ポリシー*およびカリキュラム・ポリシー*の達成のため、以下の学びに積極的に取り組む学生を歓迎する。

治道家とは、「大局的見地に立ち、時代の変化を捉え、社会の諸課題を解決する、高い倫理観を備えた指導者」を指す。

<本学の求める学生像>

- ◆実社会における諸課題を発見し、解決するための専門教育と幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆これらの学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生

<入学者選抜の基本方針>

- ◆本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識）を持っているかを選抜の要件とする。レベルとしては高校の授業に準拠した内容を問うものとする。幅広い範囲からの出題とし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。
- ◆本学の求める学生像を体現する可能性を主に面接を通じて測り選抜の要件とする。内容としては、複数の面接者による個別面接で本学での学び方に適した能力や適性を確認する。
- ◆高校までの学習状況や特別活動の記録などを調査書等で確認し合否の判断材料の一つとする。全体の学習成績の状況等は出願要件に含まれることもある。

※本学及び各学部・学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、本学 Web サイト (<https://www.cuc.ac.jp/>) → 「大学概要」 → 「教育方針」 → 「[3つのポリシー](#)」を参照してください。

商経学部のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

商経学部では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）および商学・経済学・経営学を中心とした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。

<求める学生像>

- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆商学・経済学・経営学を中心とした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆さまざまな資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜（学業評価型）では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜（検定資格評価型）では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜（適性試験型・検定資格評価型）および給費生総合型選抜（検定資格評価型・卒業教員連携型）では「知識・技能」を、給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜（探究学習評価型）、一般総合型選抜（活動評価型）、併願総合型選抜（活動評価型）および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜（探究学習評価型）では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識）を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型（給費生選抜）では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

商学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）および商学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。ここにいう「商学」とは、マーケティング、ファイナンス、簿記・会計などについて研究する学問分野であり、これらの研究を通じて、商品の開発と流通、貨幣流通、会計に関する知識を備えた人材を養成することが、商学科の教育目的である。

<求める学生像>

- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆商学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆日商簿記検定に代表される簿記資格や、マーケティング、ファイナンスにかかわる資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜（学業評価型）では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜（検定資格評価型）では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜（適性試験型・検定資格評価型）および給費生総合型選抜（検定資格評価型・卒業教員連携型）では「知識・技能」を、給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜（探究学習評価型）、一般総合型選抜（活動評価型）、併願総合型選抜（活動評価型）および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜（探究学習評価型）では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識）を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型（給費生選抜）では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

経済学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）および経済学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。ここにいう「経済学」とは、ミクロ経済学・マクロ経済学・政治経済学などの理論分野、財政学・金融論などの政策分野、統計学・計量経済学などの実証分野、経済史・経済学説史などの歴史分野について研究する学問分野であり、これらの研究を通して、経済の仕組み、市場経済の法則を理解できる人材を養成することが、経済学科の教育目的である。

<求める学生像>

- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆経済学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆実学としての経済学を学び、社会全般に通じるビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜（学業評価型）では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜（検定資格評価型）では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜（適性試験型・検定資格評価型）および給費生総合型選抜（検定資格評価型・卒業教員連携型）では「知識・技能」を、給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜（探究学習評価型）、一般総合型選抜（活動評価型）、併願総合型選抜（活動評価型）および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜（探究学習評価型）では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識）を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型（給費生選抜）では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

経営学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）および経営学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。ここにいう「経営学」とは、企業経営、起業、事業承継、経営診断、管理会計などについて研究する学問分野であり、これらの研究を通して、企業組織と経営の在り方を学び、資本・人材・技術力の活用と運営ができる人材を養成することが、経営学科の教育目的である。

<求める学生像>

- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆経営学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆日商簿記検定に代表される簿記資格や、中小企業診断士、経営学検定、ビジネス会計検定などの資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜（学業評価型）では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜（検定資格評価型）では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜（適性試験型・検定資格評価型）および給費生総合型選抜（検定資格評価型・卒業教員連携型）では「知識・技能」を、給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜（探究学習評価型）、一般総合型選抜（活動評価型）、併願総合型選抜（活動評価型）および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜（探究学習評価型）では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識）を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型（給費生選抜）では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

政策情報学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

政策情報学部では、徹底した現場主義で地域社会に関わり、IT やメディア表現の技術を学ぶ中で、教員と学生が一体となって、学生のチャレンジを支える教育を実践する。その実現に向け、「地域政策」と「メディア情報」の2つのコースを柱として、「問題発見・問題解決」のために学問を幅広く横断的に学ぶための教育課程を編成・実施し、現代社会の問題に果敢に取り組み、行動することを学び、解決する力を身につける意欲のある学生を歓迎する。

<求める学生像>

- ◆政策情報学部の教育理念に共感し、積極的に社会問題に取り組むために必要な基礎学力と、分野を超えて幅広く学ぶ強い意欲がある。
- ◆メディア技術を駆使して、自由で柔軟な発想で独創的な活動・作品を創造する意欲がある。
- ◆教員や他の学生と一緒に活動しながら、表現力・コミュニケーション能力を高め、共に問題解決を実現させる意欲がある。
- ◆既存の価値観を越えるような変革をもたらすべく、探究心を持って主体的に活動できる行動力がある。
- ◆学生時代に培った企画力を活かして、卒業後は社会に貢献する意欲がある。
- ◆留学生など日本語を母語としない学生においては、日常生活や大学における日本語の基本的なコミュニケーションが十分に出来る能力がある。

<入学者選抜の基本方針>

政策情報学部の入学者選抜では、政策情報学部が目指す「問題発見・問題解決」の考え方について理解し、地域や社会においてそれを実現しようとする主体性、探究心、表現力、知識や技能について、総合的に判断し可否を判定する。

面接審査においては、入学後に学びたいこと、進みたいコース、受けたい授業、将来などについて具体的に考えているかを問う。また、対話力、コミュニケーション力、アピール力も確認する。面接者からの質問に臨機応変に対応し、伝えたい内容を自分の言葉で説明する力が問われる。

調査書や修学計画書等の書類審査においては、高校までの学びや活動の成果、大学入学後に実現したいプランの具体性や実現性等の他、高校時代に取得した資格の証明書や創作物などの活動成果も評価に加味する。

学力試験や記述式総合問題では、高校までに学んできたことが正しく理解できているかを評価するために、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識を高校の授業に準拠した内容によって問う。

1. 学校推薦型選抜

- 1-1) 指定校制学校推薦型選抜・公募制学校推薦型（学業評価型）
この入試区分では、面接や調査書、修学計画書に加えて、小論文を重視する。
- 1-2) 公募制学校推薦型選抜（検定資格評価型）
この入試区分では、面接や調査書、修学計画書に加えて、資格・検定を重視する。

2. 一般選抜

一般選抜では、特に成績優秀な者を給費生として選抜する。

2-1) 個別試験型

この入試区分では、特に、学力試験や記述式総合問題と調査書などの書類審査に基づき可否を総合的に判断する。

2-2) 共通テスト型

この入試区分では、特に、共通テストの結果と調査書などの書類審査に基づき可否を総合的に判断する。

3. 総合型選抜

3-1) 給費生総合型選抜

給費生総合型選抜では、特に成績優秀な者を給費生として選抜する。

【プレゼンテーション型】

この入試区分で実施するプレゼンテーションでは、特に、関心のある地域や社会が抱える問題について、調査と分析を踏まえたユニークな解決案の提示を高く評価する。

【検定資格評価型】

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、資格・検定を高校までの学びや活動の成果として重視する。

【卒業教員連携型】

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、調査書や小論文を重視する。

【探究学習評価型】

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、探究学習レポートや口頭試問を通じて探究学習の取り組み過程を重視する。

3-2) 一般総合型選抜（適性試験型）

この入試区分で実施する適性試験では、積極的に社会問題に取り組むために必要な基礎学力を有しているかを問う。

3-3) 一般総合型選抜（検定資格評価型）

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、資格・検定を高校までの学びや活動の成果として重視する。

3-4) 一般総合型選抜（活動評価型）

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、課外活動を重視する。この入試区分における課外活動とは、高校時代における課外活動や創作物といった活動の成果や、高校までの学びの成果としての資格・検定を指す。

3-5) 併願総合型選抜（活動評価型）

この入試区分では、調査書、面接、修学計画書に加えて、課外活動を総合的に評価する。この入試区分における課外活動とは、高校時代における課外活動や創作物といった活動の成果や、高校までの学びの成果としての資格・検定を指す。

サービス創造学部のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

サービス創造学部では、これからの社会で求められるサービス創造人材の育成を目指している。そのため、「学問から学ぶ」「企業から学ぶ」「活動から学ぶ」の「三つの学び」を中心としたカリキュラムを通して学び、多くの公式サポーター企業の協力の下、そうした学びの機会を積極的に活用して他者とともに成長する意欲のある学生を歓迎する。

<求める学生像>

1. ビジョン（将来構想）とパッション（熱意）

サービス創造に関する高い社会的関心を有し、自身の将来目標や学修目標を明確に設定し、サービス創造を学び続ける意欲のある学生

2. 基礎学力

サービス創造の学びに必要な基礎的な知識、思考力、表現力等を、高等学校までの教育で習得している学生

3. 協調性および社会的マナー

他者と責任を持って協働する態度、学内外の多様な人々と交流できる品格を備えた学生

4. 実行力

目標達成に必要な物事を的確に見極め、それらを最後まで成し遂げるのできる学生

<入学者選抜の基本方針>

1. 学校推薦型選抜と総合型選抜

「ビジョン（将来構想）とパッション（熱意）」、「基礎学力」、「協調性および社会的マナー」、「実行力」の4点について、書類審査と面接審査を通じて総合的に判断し、可否を判定する。

出願に当たっては、「学問から学ぶ」「企業から学ぶ」「活動から学ぶ」の「三つの学び」を中心とする学部カリキュラムを理解し、入学後の学修目標を具体的に定めてくると同時に、高等学校在学中に努力してきたことを詳しく説明できるように準備しておくことを推奨する。

1) 総合型選抜

1-1)- ① 一般総合型選抜

- ・適性試験型：適性試験の結果を重視する。
- ・検定資格評価型：資格・検定における成果を重視する。
- ・活動評価型：部活動などの課外活動の成果を重視する。

1-1)- ② 給費生総合型選抜

特に成績優秀で、様々な学びの場でリーダーとして活躍できる人物であると判断された場合、給費生に認定する。

- ・プレゼンテーション型：プレゼンテーション審査を重視する。
- ・検定資格評価型：資格・検定における成果を重視する。
- ・卒業教員連携型：本学を卒業した教員による人物評価書を重視する。
- ・探究学習評価型：探究学習レポートおよび口頭試問を重視する。

1-1)- ③ 文化・スポーツ実績総合型選抜

文化部、運動部等での特に優れた成果を上げた課外活動実績を評価する。

2) 学校推薦型選抜

1-2)- ① 指定校制学校推薦型選抜

小論文と学校長からの推薦書を重視する。

1-2)- ② 公募制学校推薦型選抜

- ・学業評価型：小論文と学校長からの推薦書を重視する。
- ・検定資格評価型：資格・検定における成果と学校長からの推薦書を重視する。

2. 一般選抜個別試験型、一般選抜共通テスト型

サービス創造の学びに必要な基礎学力を備えていることを、学力試験および調査書などの書類審査を通じて判断し、可否を判定する。学力試験では、高等学校の授業に準拠した内容について幅広い範囲から出題し、高等学校までに学んだことの理解度を確認する。

人間社会学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

人間社会学部では、地域や社会の課題に取り組み、これからの社会を支える幅広い能力をもった職業人を養成する。社会の仕組み・課題・可能性を「社会学・社会福祉学」を通して学び、またビジネスの仕組み・課題・可能性を「経済学・商学・経営学」を通して学び、これらの専門知識を活かし地域社会および産業界の発展に貢献する高い意欲がある学生を歓迎する。

<求める学生像>

- ◆人間社会学部の教育理念に共感し、地域社会および産業界の発展に貢献する意欲を持つ学生
- ◆アクティブラーニングを通じて積極的に地域社会および産業界と交流する意欲を持つ学生
- ◆教室での学びと実社会での学びを活かして、新しいことにチャレンジする意欲を持つ学生
- ◆専門知識を活かすための基礎的な知識・学力を持ち、常に学び、成長し続けるという向上心を持つ学生
- ◆コミュニケーション能力を高め、主体的に活動し、目標の実現に向けて協働する意欲を持つ学生

<入学者選抜の基本方針>

1. 学校推薦型選抜および総合型選抜については、書類審査（志望動機書、調査書等）および面接を重視し、詳しくは次のようになる。

1) 学校推薦型選抜では、書類審査および面接等の総合評価により選抜を行う。書類審査では、志望動機書・修学計画書および調査書を重視する。面接では、学業成績、課外活動での成果、また、人間社会学部の教育理念への理解、修学意欲を評価する。大学卒業後の目標、そのために入学後に主体的に学ぶ学修プラン等を具体的に考えていることが重要であり、同時に昨今の地域社会および産業界での仕組み・課題・可能性について幅広い知識を持っているかどうか質問するため、日頃から高い関心を持っておくことが大切である。

2) 総合型選抜では、書類審査および面接等の総合評価により選抜を行う。書類審査では、志望動機書・修学計画書および調査書を重視する。面接では、学業成績、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を重視する。学校推薦型選抜同様に、人間社会学部の教育理念への理解等を質問するため、日頃から高い関心を持っておくことが大切である。

なお、給費生総合型選抜では、どの選抜も面接を重視するが、プレゼンテーション型は、より高度なプレゼンテーション能力を有し、一層幅広く深い知識を持っているかを評価し、検定資格評価型は、志望動機書・修学計画書および調査書を中心にこれまでの資格取得活動およびそれによる本学部での修学計画を評価し、卒業教員連携型は、調査書および小論文から本学部での学びとマッチングしているかを評価し、探究学習評価型は、探究学習レポートおよび口頭試問から探究学習の過程における主体的な行動や思考力、より高次の学びへの意欲とその実現性を評価する。

3) 入試区分ごとに重視する評価は次のようになる。

①学校推薦型選抜

共通して調査書、志望動機書・修学計画書と特に面接を重視するが、入試種別により重視する項目は次のようになる。

i. 指定校制学校推薦型選抜

小論文、推薦書を重視し、高い修学意欲を有していることを評価する。

ii. 公募制学校推薦型選抜

学業評価型——小論文、推薦書を重視し、高い修学意欲を有していることを評価する。

検定資格評価型——検定資格、推薦書を重視し、資格取得を含めた高い修学意欲を有していることを評価する。

②総合型選抜

共通して調査書、志望動機書・修学計画書と特に面接を重視するが、入試種別により評価する項目は次のようになる。

i. 給費生総合型選抜

プレゼンテーション型——プレゼンテーション、小論文を重視し、特に基礎学力、思考力および表現力を評価する。

検定資格評価型——資格検定、小論文を重視し、資格取得を含めた高い修学意欲を有していることを評価する。

卒業教員連携型——人物評価書、小論文を重視し、思考力と主体的な活動を評価する。

探究学習評価型——探究学習レポート、口頭試問を重視し、主体的な活動と高い修学意欲を有していることを評価する。

ii. 併願総合型選抜

活動評価型——活動実績資料、小論文を重視し、思考力と主体的な活動を評価する。

iii. 一般総合型選抜

適性試験型——適性試験を重視し、特に基礎学力と高い修学意欲を有していることを評価する。

検定資格評価型——検定資格を重視し、資格取得を含めた高い修学意欲を有していることを評価する。

活動評価型——活動実績資料、小論文を重視し、思考力と主体的な活動を評価する。

iv. 文化・スポーツ実績総合型選抜

活動実績資料、小論文を重視し、思考力と主体的な活動を評価する。

2. 一般選抜個別試験型、一般選抜共通テスト型では、基礎的な知識・学力が正しく身につけているかに関して学力試験、調査書などの書類審査の評価を重視する。幅広い知識を身につけ、高い思考力・判断力・表現力等を養っておくことが重要である。また、給費生選抜では、より高い基礎的な知識・学力が身につけているかを評価する。

国際教養学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

国際教養学部の教育方針は以下の通りである。国際教養学部の目的は、これからのグローバル社会で活躍する人材の育成である。グローバル社会に適応し、活躍する人材には、異文化を理解し、協働しながら目的を実現するような資質が求められる。異文化理解のためには人文科学、社会科学、自然科学などの幅広い教養を横断的に学ぶ必要がある。協働のためのスキルとして、論理的思考、文章作成、プレゼンテーション、チームワーク、問題解決スキル、情報リテラシー、数量的リテラシー、横断的に知識を統合するスキルを身につける必要もある。海外留学経験は語学スキルを伸ばす機会になるだけでなく、それまでの生き方や考え方を書き換えるような刺激をもたらすだろう。グローバル社会を構成する一員として、責任ある行動をとり、倫理的思考を研ぎ澄まし、生涯を通じて学習を続ける態度を有するべきであることは明らかである。これらの教養、スキル、経験、態度を身につけるといふ教育方針に共感し、学修意欲のある入学者を広く募集する。

<求める学生像>

- ◆グローバル社会に適応し、活躍する意欲がある。
- ◆異文化理解、相互理解に関心を持ち教養を深めるために、人文科学、社会科学、自然科学を横断的に学ぶ意欲がある。
- ◆英語や中国語などの実践的な運用能力を修得する意志や実績がある。
- ◆留学のために、語学や現地での研究の準備を確実に実行する意欲がある。
- ◆論理的思考、文章作成、プレゼンテーション、チームワーク、問題解決スキル、情報リテラシー、数量的リテラシー、横断的に知識を統合するスキルを身につける意欲がある。
- ◆意見や立場の違いを超えて相互に尊重し、人格や品位を育むことができる。
- ◆高等学校での主要5教科を中心とした基礎学力と学習習慣を有する。
- ◆好奇心や独創性があり、挑戦する心を持つ。

<入学者選抜の基本方針>

1. 学校推薦型選抜

学部の教育方針に共感し、<求める学生像>を満たすかどうか総合的に評価する。面接、志望動機書、修学計画書などを重視する。英語民間試験等の検定資格（英検準2級以上程度）を有することが望ましい。

2. 総合型選抜

学部の教育方針に共感し、<求める学生像>を満たすかどうか総合的に評価する。面接、志望動機書、修学計画書などを重視する。英語民間試験等の検定資格（英検準2級以上程度）を有することが望ましい。上記に加えて、プレゼンテーション型ではプレゼンテーション、探究学習評価型では口頭試問、活動評価型では活動を証明する書類、適性試験型では適性試験も重視する。

3. 一般選抜

学部の教育方針に共感し、<求める学生像>を満たすかどうか総合的に評価する。高等学校での教育内容に準拠した学力試験（本学独自または共通テスト）と、調査書などの書類審査を重視する。一部の学力試験では英語民間試験等の検定資格はみなし得点として評価する。

2. 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員
商 経 学 部	商 学 科	85 名
	経 済 学 科	25 名
	経 営 学 科	20 名
政 策 情 報 学 部	政 策 情 報 学 科	30 名
サ ー ビ ス 創 造 学 部	サ ー ビ ス 創 造 学 科	30 名
人 間 社 会 学 部	人 間 社 会 学 科	25 名
国 際 教 養 学 部	国 際 教 養 学 科	7 名

3. 出願資格

次の5つの条件を満たす者としてします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校の全日制課程を2024年3月卒業見込みの者
- (2) 人物優秀で勉学意欲があり、出身学校長の推薦を受けた者
- (3) 本学志望学部への入学を第1志望とし、本学を初めて受験する者（他の入試区分で受験をしていない者）
- (4) 本学及び志望学部のアドミッション・ポリシーを理解している者
- (5) 出願時直近の学期までの全体の学習成績の状況が、志望学部の評価基準を満たしている者（下記参照）

※ 評価基準の詳細は、各学校宛に送付する書類を確認してください。

4. 推薦人数

推薦人数は、「指定校制学校推薦型選抜の学生募集要項等について（送付）」に記載の通りとします。

※ 推薦人数の詳細は、各学校宛に送付する書類を確認してください。

5. 出願について

- (1) 試験日程







出願受付期間	受験票公開日	試 験 日		選考開始時刻
2023年11月 1日(水) ～11月 9日(木)	11月14日(火) 17:00～	政策情報・サービス創造 人間社会・国際教養	11月25日(土)	9:30～ 又は 13:30～
		商経	11月26日(日)	

合格発表日	入学手続締切日	
	第1次	第2次
▶ 12月 1日(金) (郵送日) 12月 4日(月)	2023年 12月14日(木)	2024年 2月 6日(火)

※ 1 出願及び第2次入学手続きの提出書類は郵送受付のみとし、締切日消印有効とします。

※ 2 受験票は、24頁の説明に従い、各自で印刷し試験当日に持参してください。

(2) 出願書類

No.	出願書類	提出区分	書式等
1	志願票 	●	インターネット出願サイトに出願登録後、A4サイズで印刷してください。
2	出願書類 チェックシート 	●	提出書類チェック欄に○を記入し、出願書類に不足が無いよう提出してください。
3	志望動機書・ 修学計画書 	●	自筆記入、鉛筆不可。
4	活動実績証明資料	※	志望動機書・修学計画書に記入した活動実績の証明資料等提出物がある場合は提出してください (A4サイズ、コピー可、証明資料の提出は任意、26頁参照)
5	検定資格 取得報告書 	●	・インターネット出願サイトに出願登録後、A4サイズで印刷してください。 ・検定資格の証明資料等提出物がある場合は、報告書の後ろにまとめてクリップ留めして提出してください。(A4サイズ、コピー可、証明資料の提出は任意、26頁参照)
6	小論文 	●	自筆記入、鉛筆不可。(小論文課題は12、13頁を参照)
7	推薦書	●	厳封したものとします。(注) 2.を参照)
8	調査書	●	厳封したものとします。
9	診断書等	※	・疾病等により受験及び修学に配慮を必要とする場合は提出してください。(14頁参照) ・該当者は、出願する前に必ず本学入学センターに相談してください。
10	卒業生子女等入学 減免制度申込書 	※	・卒業生子女等入学減免制度に申込みをする場合は、申込書を他の出願書類とともに提出してください。(32頁参照) ・出願時のみの受付となり、 <u>入学手続後(入学金納入後)の受付はできません</u> ので、注意してください。

(注) 1. ●印は全員提出してください。※は該当者のみ提出してください。

2. 推薦書は、各学校に送付する本学所定の書式又は本学 Web サイトからダウンロードした書式を使用してください。推薦書のダウンロード方法等については、各学校宛に送付する書類を確認してください。



千葉商科大学 Web サイト

[\[本学で学びたい方\]](#) → [\[CUC-NAVI\]](#) → [\[入試案内\]](#) → [\[入試の流れ\]](#) → [\[インターネット出願\]](#)



※本学 Web サイトにて公開している提出書類です。A4(縦)サイズ(片面)で印刷してください。

出願受付期間前に印刷をし、事前に提出書類の記入・準備をすることが可能です。



インターネット出願登録完了時に印刷される提出書類です。

出願受付期間中のみ出願登録をすることができます。詳細は19頁を参照してください。

6. 選考方法

提出書類の審査、事前提出小論文及び面接(15分程度の個人面接)により、合否を総合的に判定します。

7. 面接試験会場

千葉商科大学 本学会場での対面面接、又はオンライン面接

面接控室【集合場所】は、当日学内に掲示します。

試験当日の集合時間及び試験時間は受験票に掲載されます。(24頁参照)

8. 小論文課題

志望する学部に出題されている複数の課題から1つを選択し、本学所定の原稿用紙に1,000字程度で記述してください。(自筆記入・鉛筆不可)

なお、参考文献は所定の記入欄に書ききれない場合、必要に応じて別紙に記入しても構いません。(様式任意)

学部	小論文課題
商 経 学 部	<p>① SNS に多くの時間を費やすなど、中高生が SNS を利用することによる勉学への弊害がさげられています。そのため、中高生の SNS の利用時間を制限すべきとの意見があります。この意見の賛否両論に触れつつ、SNS の利用時間を制限することについてのあなたの意見を述べてください。その際には、あなたの SNS の利用が日常生活や学習環境にどのような影響をあたえたか、あなたなりの分析を加えてください。</p> <p>② 近年、様々なものが値上がりしています。そのため、政府は物価高騰に対する政策をいくつか行っています。この政策を1つだけとりあげ、くわしく紹介してください。その上で、その政策があなたの家庭にどのような影響を及ぼしたかについて触れながら、その政策の是非についてあなたの意見を述べてください。</p> <p>③ 文部科学省の調査によると、TOEFL iBT の合計スコア平均が OECD 加盟国内で最下位となっています。日本では学校の授業など、高校生までに英語を学ぶ機会が多くあるにもかかわらずこのような結果となっています。この理由について、あなたがこれまで受けた英語学習の経験から、あなたなりに分析をしてください。</p>
政 策 情 報 学 部	<p>① 社会には、様々な視点から都市の暮らしやすさや魅力を評価したランキングが存在しています。しかし、そのランキングが必ずしも「まち」の様子をすべてを表しているわけではありません。あなたが居住している「まち」^{*1}を再評価する際には、あなたはこういった視点で評価しますか。また、その視点から見ると、あなたが居住している「まち」にはどのような強みがあり、それを高めるにはどのような工夫が考えられますか。あなたの考えを述べなさい。</p> <p>② あなたは、あなたが居住している「まち」^{*1}(市・町・村・区など)の魅力をアピールする広報大使になりました。そこで、その「まち」の特徴や良いところ、場所や人びとの営みなどについて調べたうえで、あなたがとりわけ伝えたい「まち」の事柄に関して、どのようなメディア^{*2}を用いて伝えてみたいか、具体的な企画内容を書いてください。</p> <p>給費生総合型選抜プレゼンテーション型の受験生のみ、プレゼンテーションの際に、提出した小論文の企画内容に関する「ラフスケッチ」^{*3}(イメージの下書き、表現の設計図、アイデアを視覚化したもの)を含めた発表資料を持参してください。</p> <p>注意</p> <p>^{*1} あなたが紹介する「まち」の正式名称(千葉県〇〇市、東京都〇〇区、埼玉県〇〇郡〇〇町など)をレポートのなかで明記してください。</p> <p>^{*2} デザイン(ポスター、キャラクター、ロゴマーク、グッズ、ウェブサイト)、イラスト、絵画、写真、CG、プロジェクトマップ、映像(ドキュメンタリー、バラエティ、ドラマ、映画、ミュージックビデオ、アニメーション)、身体表現(ダンス、演劇)、アプリ、ゲーム、VRなど。</p> <p>^{*3} ラフスケッチ持参について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) プレゼンテーションで提示するラフスケッチは、手書きでも PC で作画したものでかまいません。 2) 他者の知的財産権を侵害しないよう、十分に注意してください。 3) 作例: 以下は、考えられるラフスケッチの事例の一部です(必ずしもこれらに限定されるものではありません)。 <ul style="list-style-type: none"> ・ワンシーンの画コンテ ・キービジュアル(メインとなるイメージ画像)の素案 ・ロゴやグッズのデザイン案 ・アプリ開発におけるUIデザイン案 ・ホームページのトップ画面案 ・企画のコンセプトを視覚化したビジュアル案

学部	小論文課題
サービス創造学部	<p>① 次の枠内の文章を参考にして、記述してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>サービス創造とは、利便さ、快適さ、楽しさなどを生み出し、人や社会の幸福に貢献する活動です。私たちの暮らしは、多様なサービス業によって支えられており、現代はまさにサービス社会だと言えます。</p> <p>サービス社会では、サービス業界に限らず、ビジネスに関するすべての活動にサービス創造が求められており、その成功はサービス創造の視点や発想の優劣に大きく関わっています。</p> </div> <p>サービスは、私たちの生活と深くかかわっています。商業施設（コンビニエンスストア、スーパーマーケット、専門店、デパート、ショッピングモールなど）、スポーツ施設（プロ野球の球場、Jリーグのスタジアム、スポーツクラブなど）、宿泊施設（旅館、ホテルなど）、交通機関（飛行機、鉄道、バス、タクシーなど）、通信機器（パソコン、インターネット、携帯電話など）、テーマパークなど、利用した経験に基づき、受けたサービスの内容、そのサービスに対する意見・感想、新たな提案について自由に述べてください。</p> <p>※なお、どのようなサービスを取り上げるかは自由であり（上に例示されていないサービスでも可）、上に挙げたすべてのサービスについて述べる必要はありません。</p>
人間社会学部	<p>① 2015年に国連総会で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」では、持続可能な開発のための17の目標があげられています（外務省ホームページ参照のこと）。あなたの住む地域の課題や取り組みを何かひとつ取り上げて、SDGsのどの目標と関連があるのかについて説明し、その課題の解決方法に対するあなたの考えを、自らの経験を踏まえて述べてください。</p> <p>② いま、「持続可能な観光」や「量から質へ」といった観光政策の新たな方向性が模索されています。持続可能な観光地づくりに必要なファクターをひとつ取り上げて、あなたの考えを自らの経験を踏まえて述べてください。</p> <p>③ 全国各地に大型商業施設が進出し、地方での利便性が高まるとともに地元の商店街がさびれ、まちの個性が失われているという指摘があります。このような課題の解決方法について、あなたの考えを自らの経験を踏まえて述べてください。</p>
国際教養学部	<p>① 自然災害の増加に伴い、地球温暖化がグローバルな課題として注目を集めています。二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量が増えたためだと考えられています。温暖化を防ぐため、日本はどのような対策を取るべきだと考えますか。政府、自治体、企業、地域など、どのレベルの対策でも構いません。あなたが有効だと考える具体的な提案をしてください。なお、論述にあたっては、出典を明示した客観的な資料・文献・データを複数活用し、提案の根拠を示してください。</p> <p>② あなたが日本の魅力を外国に発信するとしたら、何を紹介しますか。紹介する相手国あるいは地域を示して、それが他国と比較しても魅力的である理由、相手が喜んでくれると思われる理由も含め、あなたの考えを述べてください。紹介するものは、政治、経済、社会、文化、スポーツ、観光、教育、医療など何でも構いません。なお、論述にあたっては、出典を明示した客観的な資料・文献・データを複数活用し、あなたの考えの根拠を明確にしてください。</p>

9. 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備のあるもの、出願受付締切後の消印で到着した書類は受理できません。
- (2) 入学検定料支払い後の志望学部・学科の変更はできません。
- (3) 一度受理した書類及び納入手続きの完了した入学検定料は原則返還しません。ただし、一定の条件を満たす場合は、入学検定料を返還します。(23頁「(3)入学検定料の返還請求」参照)
- (4) **受験及び修学における配慮について**

本学の入学試験においては、「千葉商科大学における障がいのある学生の支援に関する指針」に基づき、障がいや疾病及び怪我などの理由に応じて、受験時に必要な配慮を行います。

配慮が必要な方は、以下の注意事項を確認の上、申し出てください。障がい等の程度に応じた配慮を検討しますが、すべてのご希望に添えるとは限りませんので予めご承知おきください。

また、入学後、修学上の必要な配慮につきましても、入学センターにて受け付け、関連部署で協議の上、配慮内容の検討をします。入学後のカリキュラムの履修及び各種プログラムへの参加について、必要に応じて確認させていただくことがあります。

<注意事項>

- ①オープンキャンパス、電話等で事前に相談の上、出願受付開始2週間前までにお申し出ください。期限までに申請がなかった場合、受験時に必要な配慮を行うことができない場合があります。
- ②希望する受験上の支援内容及び修学上の支援内容については、入学センター（047-373-9701）までご連絡ください。
- ③障害者手帳、診断書等の障がい及び症状について把握できる資料を提出いただく場合があります。なお、提出書類は希望する配慮について確認するためのものであり、合否判定とは一切関係ありません。
- ④申請内容に関わる情報については、本人又は保護者同意のもと、入学センター及び学部事務課等の関連部署間で共有し、受験上の配慮や、入学後の配慮に関する検討や準備等のために活用することがあります。

申請方法等につきましては、以下本学 Web サイトを参照してください。

[\[本学で学びたい方\]](#)→[\[CUC-NAVI\]](#)→[\[入試案内\]](#)→[\[入試の流れ\]](#)→[\[各種届出\]](#)→[\[障がい支援、受験上の配慮について\]](#)



10. オンライン面接

面接試験は、対面による面接試験のほかに、オンラインによる面接試験も選択可能です。
オンライン面接を希望する方は以下の内容を確認、同意した上で出願登録をしてください。

オンライン面接に関する確認事項

試験会場「オンライン」を選択し出願登録及び書類を提出した場合には、以下の確認事項全てに同意したものとみなします。

- ・ 出願書類提出後、受験形式（本学での対面面接⇔オンライン面接）の変更は認められません。
- ・ オンライン面接実施にあたっては、株式会社 ZENKIGEN が提供するライブ面接システム「harutaka（ハルタカ）」を使用します。18頁の「株式会社 ZENKIGEN 個人情報の取扱い」WEB ページ掲載の内容を確認の上、同意したものとします。
- ・ 必ず本項目を確認した上で出願登録をしてください。
- ・ 指定された期限内に事前接続チェック及び本番環境接続チェックを実施してください。
- ・ 事前接続チェック・本番環境接続チェック・面接試験当日は、全て同じ部屋 / 機器・ネットワーク環境で実施してください。
- ・ 出願書類提出後、本番環境接続チェックでエラーが発生し、問題を解消できない場合は、千葉商科大学へ来校しオンライン面接を受験することになります。
- ・ 面接試験当日にネットワーク環境等による不備が生じた際、当日の面接時間変更、又は次期入試への繰り下げ受験となる場合があります。

オンライン面接実施までの手順

手順 1

端末・周辺機器の準備・事前接続チェック

本項目をよく確認の上、オンライン面接に必要な環境を準備し、事前チェック用サイトから接続チェックを行ってください。

手順 2

出願登録

試験会場選択画面で「オンライン」を選択し、出願登録を行ってください。

手順 3

本番環境接続チェックを実施

面接予定日の1週間前までに送られてくるメールに記載のURLにアクセスし、期限までに本番環境接続チェックを実施してください。

手順 4

当日面接試験を受ける

【手順3】と同じURLからアクセスし、オンライン面接を受験してください。当日の注意事項については、28～29頁【受験上の注意】の「オンライン面接について」等の項目を確認してください。

手順 1 端末・周辺機器の準備・事前接続チェック

端末・周辺機器の準備・事前接続チェックは、必ず面接試験当日と同じ部屋 / 機器・ネットワーク環境で実施してください。

(1) 面接試験を実施するために以下の機器・ネットワーク環境を各自で準備してください。

・カメラ付きパソコン（外付けカメラを接続したパソコンも可）

面接を実施するにあたり以下必要な OS・ブラウザを用意してください。

スマートフォンも利用可能ですが、安定した環境で面接をするためにパソコンを推奨します。

	端末 / OS	ブラウザ
パソコン	Windows10 以上 Mac Big Sur 以上	Google Chrome 最新版 もしくは Microsoft Edge 最新版
スマートフォン タブレット	iOS15.6 以上	Safari 最新版
	Android11 以上	Google Chrome 最新版

・イヤホンマイク

ハウリング防止のため、イヤホンマイクを用意してください。

安定性の観点から有線イヤホンの利用が推奨されています。Bluetooth イヤホンの使用は控えてください。

・ネットワーク環境

Wi-Fi もしくは有線 LAN、デザリングなど複数の環境準備をお願いします。

オンライン面接を受験する部屋で、遠隔面接に必要なインターネット通信速度：10Mbps 以上を確保してください。

※ インターネット通信速度計測は、検索エンジン Google の検索窓に「スピードテスト」と入力し「速度テストを実行」で計測ができます。

※ 10Mbps 以上の通信速度を確保できない場合は、オンライン面接での出願は控えてください。

※ インターネット速度は同じ回線の利用状態で変わります。受験時刻においてはできる限りご家族に利用を控えるようお伝えください。

・受験環境

面接試験を受験する部屋として自宅や学校などの個室を用意してください。

事前接続チェック・本番環境接続チェックは、面接試験当日と同じ部屋で実施してください。

なお、面接試験当日の試験中は、同室に他の人が居ないようにしてください。

(2) 以下 URL から事前接続チェックを行ってください。

事前接続チェック用 URL : <https://cuc.harutaka.jp/ml/2c8713c75fc5>



自動で次頁の画面が表示されます。

接続チェックを開始し、必ず通信速度チェックを含む全ての項目を確認してください。

接続チェック時にエラーが表示された場合は<接続チェックエラーの対処方法> URL の内容を確認し、エラーを解消してください。エラーの解消が難しい方は、オンライン面接での出願は控えてください。

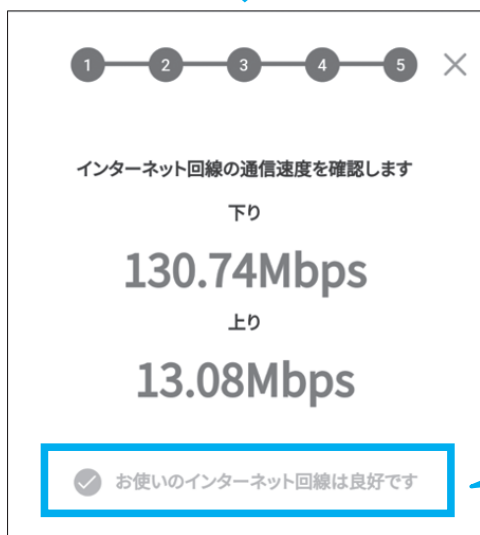
<接続チェックエラーの対処方法>

<https://harutaka.jp/faq/candidate/error10829>





接続チェック画面が自動で開始されない場合は、「接続チェック」ボタンをクリックしてください。



【注意】
 通信速度チェックの画面では計測に数秒時間がかかりますが、スキップはせずに「お使いのインターネット環境は良好です」という表示が出るまで待ち、必ず計測を完了してください。
 ※この表示以外のエラーが表示された場合はオンライン面接に十分な通信速度に達していませんので、ネットワーク環境等を切り替えて、10Mbps以上の通信速度を確保してください。

※カメラとマイクは、ブラウザでの許可が必要となります。許可を求める表示が出たときは「許可」してください。

※接続チェックで、各種設定変更やアップデート等を促すメッセージが表示された場合、表示内容に沿って対応してください。

※接続チェックを途中でやめる場合、右上の「×」をクリックしてください。



「ご利用環境は問題ありません」と表示されれば完了です。

「終了する」ボタンをクリックすると画面が閉じます。

手順 2 オンライン面接を出願登録

出願期間になりましたら、出願登録の試験会場選択画面で「オンライン」を選択し、出願登録を行ってください。
※必ず【手順1】の事前接続チェックを実施の上、適切な機器・環境を整えられていることを確認してから出願してください。

手順 3 本番環境接続チェックを実施

本番環境接続チェックは、必ず面接試験当日と同一の部屋 / 機器・ネットワーク環境で実施してください。

※本番環境接続チェックは【手順1】の事前接続チェックとは別に、個別に通知された URL から実施が必要です。

(1) メールを確認する

千葉商科大学のマイページに登録したメールアドレス宛に、「no-reply@harutaka.jp」から、面接試験当日に使用する URL が送られてきます。ドメイン受信設定をしている場合は「@harutaka.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

※面接予定日の1週間前までにお送りします。面接予定日の5日前までにメール受信が確認できない場合は、受信設定や迷惑メールフォルダを確認してください。

(2) メールに記載の URL にアクセスし、本番環境接続チェックを行う

(1)で受信したメールに記載の URL にアクセスし、同メールに記載の実施期限までに本番環境接続チェックを実施してください。表示される画面、手順は【手順1】(2)と同様です。

※このメールに記載の URL は、面接試験当日に使用する本番環境の URL となります。

※本番環境接続チェックを実施していない場合や、エラーが発生したまま放置している場合は、当日のオンライン面接に支障をきたす可能性がありますので、必ず全てのチェックを実施しエラーを解消してください。(下記の<接続チェックエラーの対処方法>の内容を確認し、エラーを解消してください。)

※通信速度チェックの画面では、計測に時間がかかりますが、「お使いのインターネット環境は良好です」という表示が出るまで待ち、必ず計測を完了してください。

手順 4 当日面接試験を受ける

(1)【手順3】の本番環境接続チェックで問題がないことを確認した機器・ネットワーク環境を、必ず面接試験当日もご用意ください。

(2) 当日使用する機器は必ず電源をつなぎ、harutaka 以外の WEB ページやアプリを閉じた状態にしてください。

(3) 受験票に記載の入室時間になりましたら、【手順3】で本番環境接続チェックを行った際と同じ URL にアクセスして入室してください。

※本番環境接続チェックで使用した機器やネットワーク環境が変わることによって、オンライン面接が実施できない場合があります。やむを得ず、機器やネットワーク環境を変更する場合は、【手順3】の本番環境接続チェックを再度実施し、オンライン面接に適した環境を準備できていることを事前に確認してください。

※当日の注意事項については、28～29頁【受験上の注意】のオンライン面接に関する項目等を確認してください。

<接続チェックに関するサポート窓口>

harutakaサポートデスク

TEL:03-6630-5339

[受付時間] 平日・土日 9:00～18:00

<株式会社ZENKIGEN 個人情報の取扱い>

<https://zenkigen.co.jp/personalinfo/>



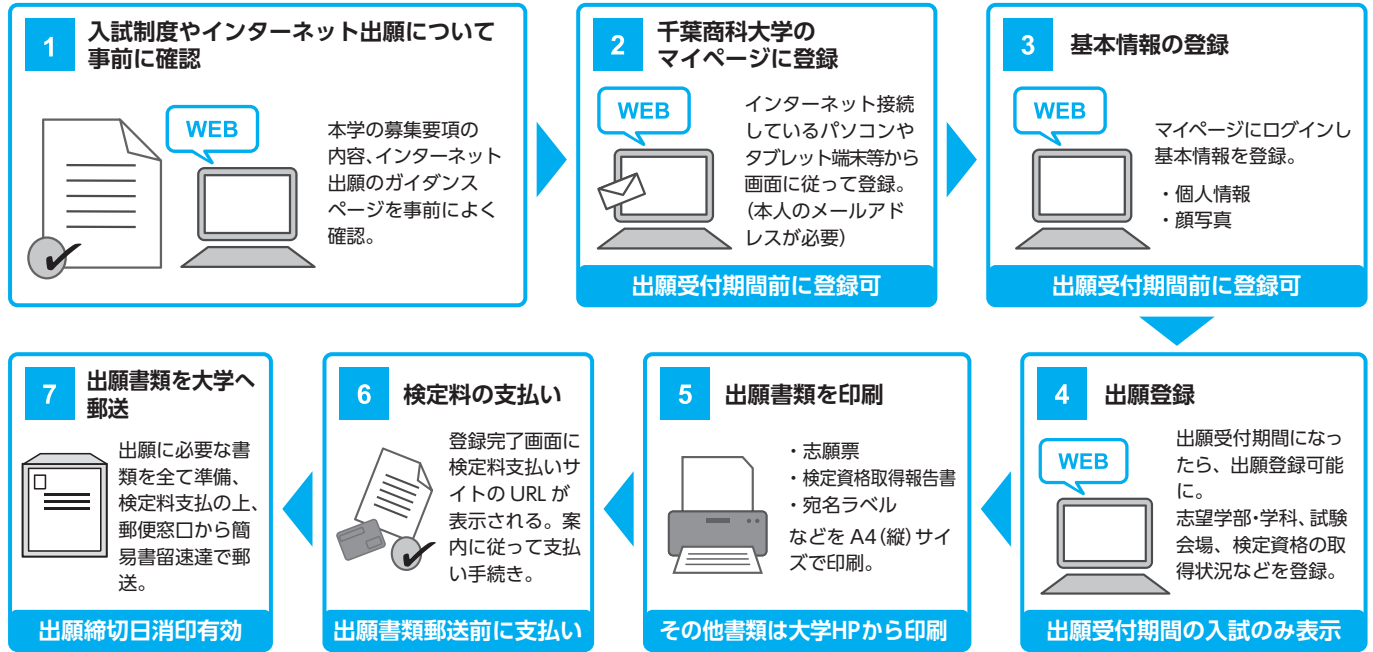
<接続チェックエラーの対処方法>

<https://harutaka.jp/faq/candidate/error10829>



11. インターネット出願

インターネット出願の流れ



出願登録時のパスワード入力について
出願登録の際に、パスワードの入力が必要になります。
パスワードは各学校宛に送付する書類に記載されています。

STEP1 入試制度やインターネット出願について事前に確認

マイページ登録を行う前に、必ず募集要項などで入試制度やインターネット出願について確認をしてください。

事前に準備をするもの

- インターネットに接続可能なパソコン、スマートフォン、タブレット端末など
- 利用可能なメールアドレス (携帯電話キャリアのアドレスは不可)
 - 出願内容の問い合わせを行う場合がありますので、必ず出願者本人のメールアドレスを準備してください。
 - 携帯電話キャリアのメールアドレスへの送信はできません。
 - ドメイン受信設定をしている場合は、以下2つのドメインからメールを受信できるように設定してください。
 - ✓ 千葉商科大学からの配信 → 「@cuc.ac.jp」
 - ✓ インターネット出願システムからの配信 → 「@52school.com」
 - マイページ登録時に「マイページ登録完了のお知らせ」、出願登録完了後に「インターネット出願完了のお知らせ」、検定料支払い完了後に「入金確認メール」が届きます。
- A4サイズ用の紙が印刷可能な環境を確認 (自宅プリンター、在学中の学校の先生に相談、ネットプリントなど)
 - 出願時、志願票などの印刷に使用します。

ガイダンスページの確認

インターネット出願のガイダンスページにアクセスし、登録方法やFAQを必ず確認してください。

インターネット出願サイト：<https://www.guide.52school.com/guidance/net-cuc/>



STEP2 千葉商科大学のマイページに登録 (2023年8月末公開予定)

インターネット出願のページから登録

STEP1 で確認をした、インターネット出願のガイダンスページ上部「マイページ」ボタンをクリックし、仮登録をしてください。仮登録で入力したメールアドレスに、マイページ本登録用のURLが届きます。案内に従って、マイページの登録を行ってください。

2024年度入試のマイページ登録開始は、2023年8月末を予定しています。公開日は大学 Web サイトでお知らせします。なお、マイページは出願受付期間前に登録することが可能です。時間の余裕をもって出願より前に登録することを推奨します。

STEP3 基本情報の登録（出願受付期間前に登録・変更可能）

- (1) マイページにログインし、画面の指示に従って「基本情報」を登録してください。
- (2) 「基本情報」は、出願受付期間より前に登録することが可能です。
- (3) 「基本情報」に登録した内容は変更・更新可能ですが、出願登録完了後に変更しても出願情報には反映されません。出願登録完了後に変更が必要となった場合は、23頁「登録内容に誤りがある場合の対応」を参照してください。

【基本情報の登録1】氏名や住所、出身校などの個人情報

- (1) 必ず出願者本人の個人情報を登録してください。
- (2) システムの都合上、入力出来ない漢字があります。その場合は代替文字や略字等に置き換えて入力してください。

※代替文字の例

高 → 高、廣 → 廣、崎 → 崎、角 → 角、槁 → 橋、吉 → 吉、瀬 → 瀬

- (3) 出身校情報の学科は、該当するものをプルダウン選択してください。
 - ・情報処理関係の学科 → 「商業」
 - ・外国語学科・国際学科・文理学科 → 「その他」
- (4) 登録した内容は、出願時に使用する個人情報となります。

【基本情報の登録2】証明写真の登録

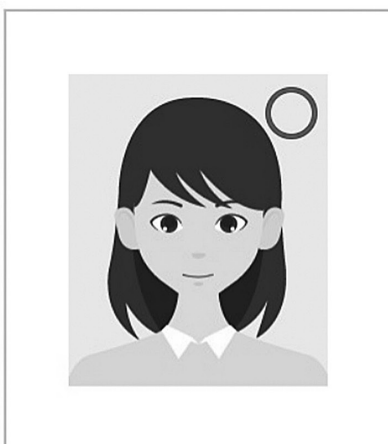
- (1) 出願登録の前に顔写真データを準備の上、必ず登録を行ってください。
- (2) 証明写真（顔写真）の撮影とデータ保存

下記(3)顔写真の条件及び例を参照し、証明写真機（写真データのダウンロードや取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラなどで顔写真を撮影してください。撮影時には「白／青／グレーを基調とした無地の壁」を背にして撮影をしてください。

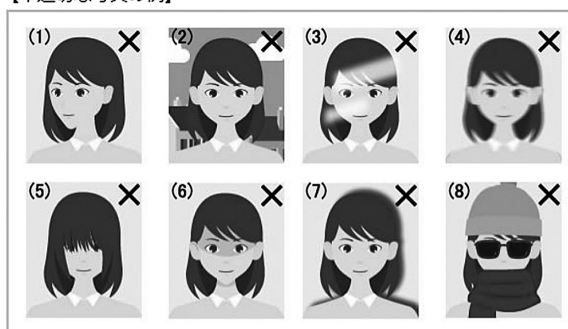
(3) 顔写真の条件

- ・直近3ヶ月以内に撮影したもの
- ・カラー写真のみ（白黒不可）、上半身・正面、無帽、背景なし
- ・アップロードが可能なファイルは jpg のみ、画像容量は100KB 以上、5MB 以下

【適切な写真の例】



【不適切な写真の例】



- (1) 正面を向いていない（顔が横向き等）
- (2) 無背景でない（風景や柄が写っている）
- (3) 照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない）
- (4) ピンボケや手振れにより不鮮明
- (5) 前髪が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が写っている
- (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

(4) 顔写真を登録

- ・アップロード時に写真の拡大・縮小・範囲指定が行えますので、画面に従ってサイズを調整してください。

STEP4-1 出願登録（出願受付期間に該当する入試のみが表示されます）

- (1) 出願する入試種別、出願区分、志望学部・学科を選択し、受験に必要な情報を手順に従って入力してください。
- (2) 指定校制学校推薦型選抜に出願する際はパスワードの入力が必要になります。（19頁を参照）
- (3) オンライン面接を希望する場合は、15頁の「10. オンライン面接」の掲載内容を事前に確認の上、試験会場選択画面で「オンライン」を選択してください。
- (4) 「緊急連絡先」は入試当日の、緊急時に連絡がとれる出願者本人以外の連絡先を登録してください。また、入試当日以外にも出願内容の確認等のため、ご連絡する場合があります。
- (5) 「検定資格取得報告」メニューにて、出願者が取得した検定試験や資格の情報を登録してください。
 - a. 各資格区分から該当する検定・資格をプルダウン選択し、登録してください。スコア入力が必要な検定資格は、必ずスコアも入力してください。（選択可能な検定・資格は入力画面にて確認してください）
 - b. 保有する検定・資格が選択肢に無い場合は、「その他」を選択してください。
 - c. 「検定資格取得報告」に登録した内容は、出願時に提出する書類「検定資格取得報告書」として [出願登録] の完了画面から印刷できます。なお検定・資格の取得等が無い場合には入力の必要はありません。ただし、出願の際には「検定資格取得報告書」を必ず提出してください。

検定資格情報の登録から提出のイメージ

The diagram illustrates the workflow for registering and submitting qualification information. It consists of three main parts:

- Registration Screen:** A screenshot of the registration form for '検定試験' (Certification Exam). A callout box indicates that users can select up to three qualifications from various categories like GTEC, TEAP, TOEIC, etc. Another callout notes that for English certification exams, scores must be entered.
- Printed Report:** A screenshot of the '2024 年度入試 検定資格取得報告書' (2024 Admission Qualification Report). A callout states that the registered information is printed here. Another callout points to a checklist of documents to be submitted, which includes a handwritten checkmark.
- Submission Checklist:** A separate document icon with a callout box stating that proof of qualification possession must be submitted (method on page 26).

※登録画面及び出力書類はイメージです。表示内容が変更になる場合があります。

- (6) 「入力内容の確認」画面において登録内容に誤りが無いが、必ず確認してください。登録完了後は内容の変更は一切行えません。
- (7) 誤った内容で登録してしまった場合は、入学検定料支払い前であれば、再度登録し直してください。検定料支払い後は、一切変更できません。（23頁参照）

STEP4-2 入学検定料の支払い方法を確認

- (1) 支払い方法の確認をしてください。
- (2) 支払い可能な取扱い機関を参照の上、「クレジットカード支払い」又は「その他の支払い」を選択してください。

下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

<p>■ コンビニエンスストア セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、 ミニストップ、デイリーヤマザキ、 ヤマザキデイリーストア、セイコーマート</p> <p> LAWSON  FamilyMart    Seicomart</p>	<p>■ ATM(Pay-easy 利用可能なATM) ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、 三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など </p> <p>■ クレジットカード VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club     </p> <p>■ ネットバンキング 楽天銀行、auじぶん銀行、住信SBIネット銀行、 その他 都市銀行、地方銀行、 労働金庫、信用金庫、信用組合など</p>
---	--

- (3) 北海道及び沖縄県在住者は、入学検定料が免除となります。対象の方は「その他支払い」を選択し、**STEP6-1**での支払いは行わないでください。

STEP5 出願書類の印刷

出願完了画面にて志願票、検定資格取得報告書、宛名ラベルを A4(縦) サイズで印刷してください。(出願登録完了後、マイページ内の「出願確認」メニューからも印刷が可能です)

ネット出願 **マイページログイン URL : <https://exam-entry.52school.com/cuc/my?locale=ja>**



【注意事項】

スマートフォンやタブレットで出願書類のダウンロードを行った際、ダウンロードボタンを押下しても、印刷用 PDF ファイルが自動的に表示されない場合があります。その際は、ご利用の端末内でダウンロードファイルが保存されるフォルダを確認してください。(ファイルの保存先は機種や設定によって異なります。)

STEP6-1 入学検定料の支払い (代行業者の専用サイトへ移動)

- (1) 各支払い方法の手順を確認し、支払いに必要な番号を印刷又はメモの上、所定の期日までに入学検定料をお支払いください。出願情報を登録、書類を提出していても、入学検定料納入の確認ができない場合は出願受付は行いません。
- (2) 入学検定料支払い可能期間を過ぎた場合、システムの都合上、支払い手続きが行えなくなりますので注意してください。
- (3) 支払いの際に受け取られた領収書、レシート等は試験終了まで保管してください。(提出の必要はありません) なお、本学での領収書発行は行いません。
- (4) 支払い完了後、志願票の右下「入学検定料支払い方法チェック欄」にチェックを入れ、支払日を記入してください。
- (5) 入学検定料支払い後は、出願登録の内容は一切変更できません。(誤った内容で登録してしまった場合は、23頁「登録内容に誤りがある場合の対応」を参照)

STEP6-2 出願確認

出願内容の確認及び志願票等提出書類の再印刷、入学検定料支払い方法の確認が行えます。

STEP7 出願書類を郵送

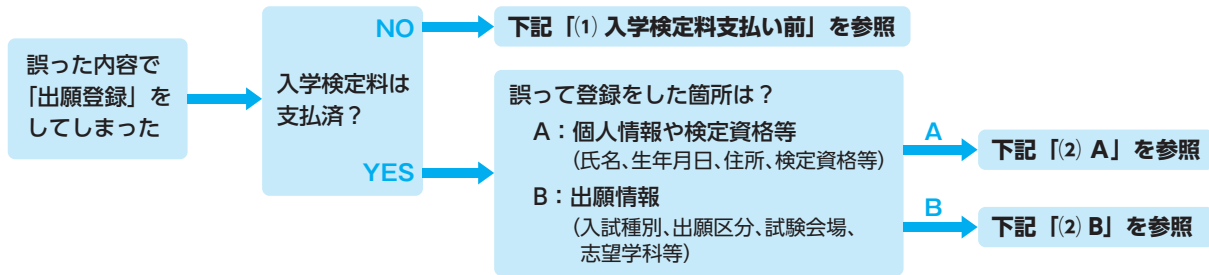
必要な出願書類を全て準備し、市販の角型2号封筒に宛名ラベルを貼付け、所定の期日までに郵便窓口から簡易書留速達で郵送してください。

出願完了 受験票を確認・印刷 ※所定の受験票公開期間のみ (24頁参照)

出願完了後、受験票公開期間になると受験票の確認及び印刷が可能になります。なお、大学から受験票の郵送は行いません。

登録内容に誤りがある場合の対応

入学検定料の支払い状況及び誤りの項目によって対応が異なります。



(1) 入学検定料支払い前

- 入学検定料を支払う前の場合には、**STEP4-1** から、あらためて正しい内容で「出願登録」をし直し、正しい内容の志願票整理番号で入学検定料をお支払いください。
- 誤って登録してしまった情報は、そのまま構いません。(書類を提出しなければ出願した事にはなりませんのでキャンセル処理等は不要です)

(2) 入学検定料支払い後

- 入学検定料支払い後の場合は、登録内容の変更は一切行えません。
- 以下、登録を誤った箇所を確認の上、対応してください。

A 個人情報や資格・検定情報の登録を誤った場合

- 印刷をした志願票及び検定資格取得報告書に、赤ボールペンで直接加筆してください。誤った箇所に二重の取り消し線を書き、すぐ近くの余白に正しい情報を追記してください。
(例：氏名、生年月日、出身校名、住所などの個人情報、資格・検定の登録ミスなど)

B 入試種別、出願区分、志望学部・学科、試験会場の登録を誤った場合

- 登録内容の変更及び訂正は一切行えません。再度、**STEP4-1** から、あらためて正しい内容で「出願登録」をし直し、正しい内容の志願票整理番号で入学検定料をお支払いください。
- 誤った登録は削除できないため、そのままにしてください。誤って登録、支払いをした分の入学検定料返還申請については、下記の「(3)入学検定料の返還要求」を参照してください。

入学検定料について

(1) 入学検定料 32,000円

※入学検定料の他に、サービス利用料がかかります。

(2) 入学検定料の免除

- 北海道及び沖縄県在住者は、入学検定料を免除します。
- 大規模自然災害により、学費負担者が被災された受験者は経済的支援（入学検定料免除）の対象となる場合があります。(33頁又は本学 Web サイト参照)

(3) 入学検定料の返還請求

出願が受理されている場合、本学を受験しなくても払込み済の入学検定料は返還しません。

ただし、以下の場合のみ、入学検定料を返還いたします。本学 Web サイトを確認し、返還請求を行ってください。

- 入学検定料を払い込んだが、本学に出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった）
- 出願書類を提出したが、出願資格が無いことや出願受付締切日までに到着しなかった等により、出願が受理されなかった場合
- 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験日までに症状が軽快していなかった、及び、試験日当日に発熱（37.5度以上）・咳等の症状があったため、本学試験日に受験できなかった場合

返還請求の方法

[本学で学びたい方] → [CUC - NAVI] → [入試案内] → [入試の流れ] → [各種届出] → [入学検定料の返還について]



上記から必要書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、本学入試係宛に郵送してください。返還時期等の詳細は、上記本学 Web サイトでご確認ください。

マイページ・インターネット出願期間等

■マイページ登録可能日

2023年8月末開始予定（具体的な日時は、ガイダンスページにて7月中旬以降にお知らせします）
出願期間前に登録することが可能です。

■インターネット出願等

インターネット出願受付期間	入学検定料支払期限	出願書類提出締切日
2023年11月1日(水) 9:00 ～11月9日(木) 16:00	2023年11月9日(木) 17:00	2023年11月9日(木)

(注) 出願提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

オンライン受験票

インターネット出願への登録及び出願書類が受理されると、受験票公開期間に受験票の印刷が行えるようになります。

下記受験票公開期間内にマイページ「オンライン受験票」メニューを確認し、受験票をA4用紙縦向きで印刷をしてください。本学からの受験票の発送は行いませんので注意してください。

また、試験当日には、受験票を折り線部分で折った上で、必ず持参してください。

■受験票公開期間

受験票公開開始	受験票公開終了
2023年11月14日(火) 17:00～	2024年3月23日(土)～17:00

■受験票見本 (A4用紙縦で印刷)

試験日、当日受験番号、
試験会場を必ず確認して
ください。

2024年度 千葉商科大学 受験票

試験日	11月26日(日)
当日 受験番号	418266
カナ	チバ ショウタ
氏名	千葉 尚太
試験場	本学
入試名	指定校制学校推薦型選抜
備考欄	-

※ 試験当日はこの面を上向きに印刷してください

(①はじめに準ずる印刷)

注意事項

1. 受験票は試験日毎に1枚発行されます。上記に記載の「試験日」を確認の上、A4用紙に印刷、点検し、4つ折りし、試験当日に持参してください。
2. 試験当日、試験会場までの間は、試験場の建物に入ることはできません。開場時刻より早く到着した場合は、会場内に掲示されている案内に従い、待合室で待機してください。
3. 試験当日は上記「試験場集合時刻」までには試験会場に入り、本票「当日受験番号」欄に記載された受験番号の点検に着手してください。
4. 試験場へ出入りの際は、必ず受験票を提示してください。
5. 受験票に破損、変形、変色、汚損等がある場合は、上記「当日受験番号」が見えるように書いてください。
6. 当日の受験は試験時刻に応じて各自で構想してください。
7. 試験場の扉が閉鎖した場合は、速やかに申し出てください。
8. 交通機関の混雑等により試験開始時刻が繰り下げを行う場合は、試験当日にマイページでお知らせしますので、必ず確認してください。(右側のQRコードがマイページにリンクします)
9. 受験票の受験としての有効性は事前に確認してください。

(②はじめに準ずる印刷)

各種確認サイト

マイページのお申し込み確認・合格結果確認など
[当日の試験場へのアクセス方法はこちら](#)
[インターネット出願マイページログイン](#)

募集要項の確認、オープンキャンパス等のイベントや資料請求など
[千葉商科大学CUC-NAVIサイト](#)

千葉商科大学 問い合わせ先
 〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1
 千葉商科大学 入学センター入試係
 TEL. 047-373-9971
 (受付時間 平日9:00～17:00)

試験当日の集合時間、試験
時間などを確認してください。

出願している入試名、学科
及び合否確認用の受験番号
が表示されます。

備考欄には、当日の
お知らせなどが掲載
される場合があります。

2024年度 千葉商科大学 受験票

試験日	11月26日(日)
当日 受験番号	418266
カナ	チバ ショウタ
氏名	千葉 尚太
試験場	本学
入試名	指定校制学校推薦型選抜
備考欄	-

試験当日は、点線に
沿って4つ折りにし、
持参してください。

※受験票の記載内容は変更になる場合があります。

千葉商科大学マイページ

マイページメニュー

- STEP1 ガイダンス閲覧・確認
- STEP2 基本情報
- 個人情報の登録・編集と確認
- 証明写真の登録・編集と確認
- STEP3 出願登録
- STEP4 出願確認
- オンライン受験票
- 合否結果
- オンライン入学手続き
- メールアドレス変更
- パスワード変更

お知らせ

2021.8.6 【受験にてご確認ください】インターネット出願のガイダンスページ

STEP1 ガイダンス閲覧・確認

千葉商科大学のインターネット出願ガイダンスを確認できます。

ガイダンス閲覧・確認

出願手続きの流れやインターネット出願するのに必要なPC・スマートフォンの環境などをご確認ください。

ガイダンス確認に進む

STEP2 基本情報

千葉商科大学で利用する個人情報を登録することができます。個人情報、証明写真を画面の表示に従って登録して下さい。

※すでに登録完了した個人情報、証明写真は変更することができません。

個人情報の登録・編集と確認

出願者の個人情報の登録・編集、確認ができます。

登録・確認に進む

証明写真の登録・編集と確認

証明写真のアップロード、再アップロードをすることができます。

登録・確認に進む

STEP3 出願登録

千葉商科大学に出願登録をします。

出願登録

画面の表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を確認してください。

出願登録に進む

STEP4 出願確認

千葉商科大学へ出願した情報を確認いただけます。

出願確認

千葉商科大学へ出願した情報を確認いただけます。

出願確認に進む

オンライン受験票

印刷済みの受験票をご確認ください。印刷済みです。

合否結果

受験済みの合否結果をご案内いたします。

オンライン入学手続き

合格者は入学手続きについてご案内いたします。

メールアドレス変更

当サイトログイン用のメールアドレスを変更できます。

パスワード変更

当サイトのログイン用のパスワードを変更できます。

大学から大切なお知らせがある場合、こちらに表示されます。

STEP1
【入試制度やインターネット出願について確認】
本学募集要項やガイダンスページを事前によく確認してください。

STEP2
マイページに登録・ログインするとこの画面が表示されます。

STEP3
【基本情報の登録】
出願期間前でも登録ができます。
【証明写真の登録】
顔写真の登録方法を確認の上、写真をアップロードしてください。
(必ず出願前に登録してください)

STEP4
【出願登録】
出願受付期間になると、入試種別が選択できるようになります。検定資格の情報はこの出願登録の時に入力します。再出願の際も、こちらから出願してください。

STEP5 STEP6
【出願確認・出願書類の印刷】
志願票の再印刷や検定料支払い方法、支払い状況の確認が行えます。

【オンライン受験票】
受験票公開期間中のみ、表示・印刷が可能になります。
(公開日は24頁参照)

【合否結果】
公開期間中のみ合否結果を確認できます (30頁参照)

※実際の画面表示内容は変更になる場合があります。

<p>〈志願受付操作サポート窓口〉</p> <p>TEL : 0120-752-257</p> <p>〔受付時間〕 9:00~20:00 (8/1~3/31) (12/29~1/3 除く)</p>	<p>〈入試に関するお問い合わせ〉</p> <p>千葉商科大学入学センター</p> <p>TEL:047-373-9701</p> <p>〔受付時間〕 9:00~17:00 (年末年始(12/26~1/4)、土・日・祝日を除く)</p>
--	--

12. 出願書類について

■活動実績証明資料について

活動実績証明資料は、以下の要領で作成し、他提出書類と同封の上、郵送してください。なお、**中学校卒業後から出願に至るまでの期間に限り**ます。

1. 資格・検定（取得済みの資格のみ）

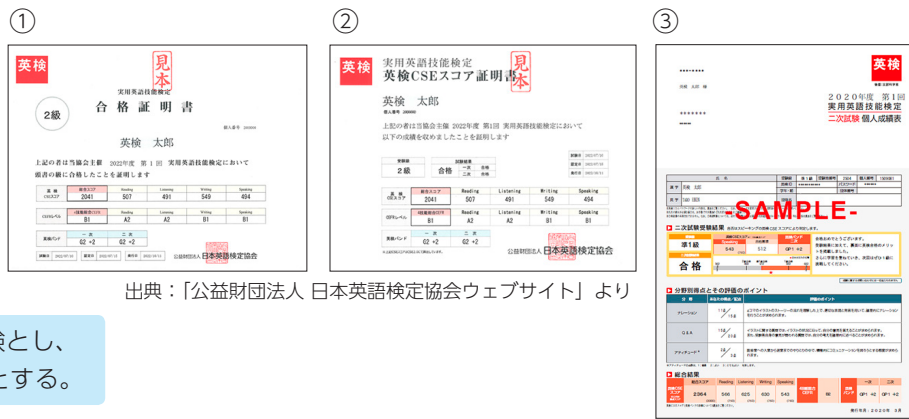
- ① 資格・検定は最上位の合格証又は合格証明書を提出してください。（コピー可、用紙はA4サイズ）
- ② 資格・検定は、**2021年4月1日から出願時まで**に取得したものを有効とします。
- ③ 英語資格のうち、成績が得点・スコアで評価されるもの（TOEIC®等）は、公式認定書、スコアレポート等を提出してください。（コピー可）
- ④ 証明資料は和文・英文どちらでもかまいません。

【証明書の例】

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

- ①合格証明書（S-CBTも可）
 - ② CSE スコア証明書
 - ③個人成績表
- ※和文・英文のどちらでも可
※写真有無どちらでも可

英検証明書は4技能対応した試験とし、CSEのスコアが確認できるものとする。



出典：「公益財団法人 日本英語検定協会ウェブサイト」より

GTEC®

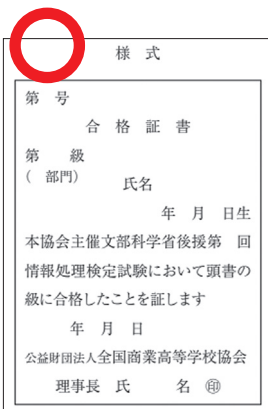
- オフィシャルスコア証明書であること
- 検定版（Basic/Advanced）又はCBTのいずれかであること
- ✕ 生徒用帳票は不可
- ✕ アセスメント版は不可（オフィシャルスコア証明書は発行されないため）

[GTEC]は、株式会社ベネッセコーポレーションの登録商標です。



情報処理検定（全商協会主催）

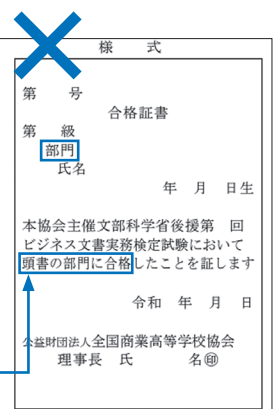
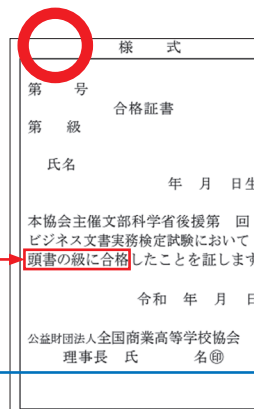
ビジネス情報部門又はプログラミング部門のいずれかを合格していれば可。



ビジネス文書実務検定試験（全商協会主催）

○ ビジネス文書部門と速度部門の両方合格＝級に合格のため可。

✕ 一方の部門のみの合格は不可。



2. 生徒会・委員会活動

- ① 生徒会長等の任命状は A4サイズにコピーして提出してください。
- ② その他、生徒会・委員会活動の活動実績がある場合は、「3. 部活動等」と同じ形式で提出してください。
学校通信、ホームページ等のコピー（A4サイズ）も可とします。

3. 部活動等（文化・芸術、スポーツ、アカデミック、ボランティア、高大連携など学校内外における活動）

【証明書等の参考例】 証明資料は、全て A4サイズ用紙に印刷、又は貼り付けて提出してください。

① 出願者の氏名が確認できるもの （新聞・雑誌・ネット記事 等）

- ✓ 掲載誌名（ネット記事の場合は URL）があるもの
- ✓ 発行年月日があるもの

② DVD、USBメモリー等を提出する場合

- ✓ 収録されている内容を簡潔に説明した文書（A4サイズ、様式任意）を添付
- ✓ 印刷可能な資料と一緒に提出

③ ボランティアについて

公的な団体に所属又は参加が認められた活動であること。

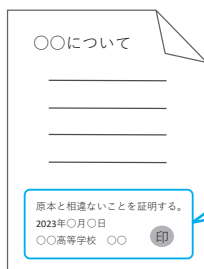
例：学校内ボランティア部、自治会、町内会、市民活動団体、等

4. 「総合的な学習（探究）の時間」における課題探究学習

取り組んだ課題探究学習のテーマの内容が分かるもの（発表資料、レポートのコピー、写真など）を A4サイズに印刷し、提出してください。

なお、提出する資料は高等学校における証明（確認日、指導教員名及び押印）を受けた上で提出してください。

【証明書の例】



- ・ 担任の先生等に、書類の確認日、確認署名及び押印をもらう必要があります。
- ・ 資料の余白に記入してもらってください。
- ・ 原本の場合：「〇〇（志願者名）が作成したものであることを証明する。」
- ・ コピーの場合：「〇〇（志願者名）が作成した原本と相違ないことを証明する。」

5. 留学・海外経験（留学・海外のコンクール、国内開催の海外交流イベントなど）

「3. 部活動等」と同じ形式で提出してください。

6. その他の活動

「3. 部活動等」と同じ形式で提出してください。

7. 証明資料を提出できない場合

【対応方法】

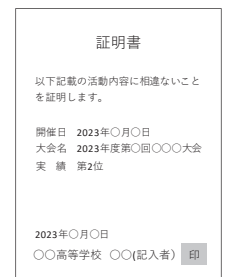
① 活動実績証明資料が無い

受験者の氏名等、確認できる資料が手元に無い。

活動実績等を証明する資料が無い場合は、高等学校等在籍する公的機関において、その活動を証明する資料を準備の上、提出してください。

- ・ 書式は任意
- ・ A4サイズ

①資料の作成例



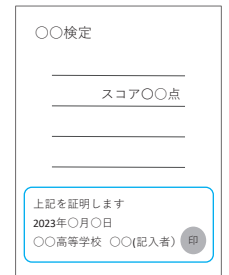
② 検定資格の証明資料が無い

・ Webで合格の確認はできているが、出願までに紙の証明書発行が間に合わない。
・ 成績開示方法が PC 画面閲覧等のみのため紙の証明書が無い。

合否結果及び成績表をウェブサイトから印刷し、高等学校等在籍する公的機関の証明を受けた上で提出してください。

- ・ A4サイズ

②資料の作成例



PC 画面で、受験した検定試験のウェブサイトから結果を閲覧する。



A4サイズで印刷する。

担任の先生等に、資料の余白等に書類の確認日、確認署名及び押印をもらう必要があります。

13. 受験上の注意

1. 試験前日まで

- (1) 24頁の説明に従い、A4用紙で受験票を印刷しておいてください。
- (2) 自然災害や停電、火災等の不測の事態により試験日程の変更等の緊急措置をとる場合があります。入学試験をはじめ大学の情報は、本学 Web サイト (<https://www.cuc.ac.jp/>) 及びマイページ「お知らせ」に掲載しますので、必ず最新情報を確認してください。
- (3) 自己都合で受験を取りやめる場合は、必ず事前に本学入学センター (TEL 047-373-9701) まで連絡をお願いします。

2. 試験当日

【試験会場について】

- (1) 千葉商科大学市川キャンパスの試験当日の開門は8時30分です。
- (2) 試験場への出入りの際は、必ず受験票を提示してください。
- (3) 面接控室では、机に貼ってある受験番号と受験票記載の当日受験番号が同じであることを確認して着席し、当日受験番号が見えるようにして受験票を机の上に置いてください。
- (4) 受験者の付き添いの方は試験場内には入れません。また、付き添いの方の控室もありませんので、ご注意ください。

【交通手段、遅刻の取扱い等について】

- (1) 集合時間までに試験場へ入れるよう、時間に余裕をもって試験会場に到着してください。
- (2) 自動車・バイク・自転車等での来校はできません。試験会場へは公共の交通機関を利用してください。近隣の交通の妨げとなりますので、自動車での送迎もご遠慮ください。
- (3) 交通機関の遅延等により集合時間に間に合わない場合は、本学入学センター (TEL 047-373-9701) へ連絡してください。
- (4) 交通機関の遅延等により試験開始時刻の繰り下げを行う場合があります。試験当日、マイページ「お知らせ」に掲載しますので、確認してください。
- (5) 交通機関の遅延等を除く本人都合の遅刻は、集合時間から15分以内とします。本人都合により遅刻限度時間を過ぎて到着した場合、欠席扱いとなります。

【当日の持ち物について】

- (1) 24頁の説明に従って事前に各自で印刷した受験票を、必ず持参してください。当日、受験票を忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。
- (2) 上履きは必要ありません。

【試験時間中について】

- (1) 受験票は常に携帯し、面接控室では机の上に置いてください。
- (2) 試験中の体調不良・トイレ等やむを得ない場合は、試験監督者又は係員に申し出てください。
- (3) 面接控室及び面接室では携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類の電源を切り、カバンにしまってください。これらを時計として使用することは認めません。
- (4) 試験終了後は、受験票及び所持品を全て持って退室してください。

【オンライン面接について】

- (1) オンライン面接ルームへの入室時間は受験票を確認してください。
- (2) 入室時に入力を求められる「名前」は「受験番号+氏名フルネーム」を入力してください。
- (3) 当日、機器の不具合等により入室が困難な場合には、面接開始時刻までに本学入学センター (TEL 047-373-9701) へ連絡をしてください。
- (4) 面接試験当日にネットワーク環境等による不具合が生じた際、当日の面接時間変更、又は次期入試への繰り下げ受験となる場合があります。

3. その他

【体調不良等の対応について】

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験日まで症状が軽快していない者、及び試験日当日、発熱（37.5度以上）・咳等の症状がある者は、入学検定料の返還もしくは試験日の振替を認めますので、当日の受験をご遠慮願います。なお、振替受験等の可否判断のため、診断書等を提出していただく場合があります。

【不正行為について】

※試験中の以下の行為は、不正行為と判断され、当該試験は無効となります。

- (1) 試験監督者、面接者の指示に従わない。
- (2) 他の受験者の迷惑となる行為。
- (3) 面接試験においてメモ等を確認しながら回答する。
- (4) オンライン面接において以下の行為を行った場合。
 - ① オンライン面接に受験者本人以外が同席する。
 - ② 大学側から案内される URL を SNS 等により公衆に発信する。
 - ③ 面接試験中に撮影、録画を行う。
 - ④ 面接試験中に背景を設定する。
 - ⑤ 面接者の指示なく面接試験途中で退室する。
 - ⑥ 通信不良の場合を除き、複数の通信機器を使用する。
 - ⑦ 面接試験中、面接の用途以外に通信機器の操作（インターネット検索等）を行う。
- (5) カンニングペーパーの使用、PC・スマートフォン・タブレット端末・ウェアラブル端末等を、身に付けていたり手に持っていたりする等、機器を操作していると疑われる行為。
- (6) その他、試験における公平性を損なう行為と面接者が判断した場合。

14. 合格発表

- (1) 合格通知は、合格通知郵送日に合格者及び出身学校長宛に速達で郵送します。なお、不合格者には郵送での通知は行いません。
- (2) 本学構内では、合格発表及び合格通知書等の交付は行いません。また、合否結果についての問合せには一切応じません。
- (3) 合格通知書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- (4) 合否結果はマイページ「合否結果」より確認できます（25頁参照）。下記 URL 又は QR コードからログインしてください。

マイページログイン URL : <https://exam-entry.52school.com/cuc/my?locale=ja>



ア. マイページ「合否結果」の公開期間

合否結果公開開始	合否結果公開終了
2023年12月1日(金) 17:00～	2023年12月31日(日) ～17:00

- イ. 本学への電話による合否の確認、操作方法の問い合わせ、受験番号確認などについては一切応じません。
- ウ. マイページの誤操作などを理由とした入学手続期間終了後の入学手続きや、その他のトラブルについては受け付けません。

15. 入学手続き及び学費等

入学手続きは、インターネット出願の際に利用した「マイページ」より、Web上で行います。詳細は、合格者にのみ公開される「入学手続要項 (PDF 冊子)」及びマイページ内の「オンライン入学手続き」メニューから入学手続ガイダンスを確認してください。

なお、**所定の入学手続締切日までに入学手続きを行わない場合、入学の意志がないものとみなします。**

(1) 学費等

費 目		金 額 (円)	
		商経学部、政策情報学部、 サービス創造学部、人間社会学部	国際教養学部
入 学 金		140,000	
学 費	授 業 料	880,000	
	教 育 充 実 費	40,000	
	学 園 整 備 費	200,000	
	留 学 ・ 研 修 費	—	150,000
	計	1,120,000	1,270,000
受 託 徴 収 金	学 生 自 治 会 入 会 金	850	
	学 生 自 治 会 費	5,000	
	同 窓 会 入 会 金	10,000	
	教 育 後 援 会 費	5,000	
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	2,650	
	学 生 教 育 研 究 災 害 付 帯 賠 償 責 任 保 険 料	1,360	
	計	24,860	
合 計 (入 学 初 年 度 納 入 金 額)		1,284,860	1,434,860

- (注) 1. 受託徴収金は、学生自治会、同窓会、教育後援会及び公益財団法人日本国際教育支援協会から委託されて徴収するものです。
 2. 本学では学生教育研究災害傷害保険及び学生教育研究災害付帯賠償責任保険は全員加入とし、公益財団法人日本国際教育支援協会が保険契約者、学生が被保険者となります。
 3. 留学・研修費は、国際教養学部の必修留学（海外及び国内研修含む）にかかる教育のための学費として、1年次～4年次の春学期に納入いただきます。なお、留学にあたっては、保険料、パスポートや査証（ビザ）取得費、食費等が別途必要となります。
 4. 学費等については、変更となる場合もあります。

(2) 学費等納入締切日

費 目	入学手続締切日 (納入期限)	金 額 (円)			
		商経学部、政策情報学部、 サービス創造学部、人間社会学部		国際教養学部	
第1次納入金 (入学金)	2023年12月14日 (木)	140,000		140,000	
第2次納入金 (春学期学費等)	2024年 2月 6日 (火)	半 期 納 入	579,860	半 期 納 入	729,860
秋学期学費等	2024年10月31日 (木)	半 期 納 入	565,000	半 期 納 入	565,000

(3) 入学手続き方法

「入学手続要項 (PDF 冊子)」を確認の上、マイページの「オンライン入学手続き」メニューより、入学手続きガイダンスの流れに従い、各締切日までに入学手続きを行ってください。

(4) 入学手続時提出書類

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

- ア. 誓書・個人情報に関する同意書
- イ. 住民票記載事項証明願（外国籍の者は住民票の写し【コピー不可】）
- ウ. 学生カード
- エ. 顔写真データ（大学に在籍している間、所持する学生証等に使用）
- オ. パスポート及び在留カードのコピー（外国籍の者のみ）

(5) 学費融資制度及び奨学金等について（在学中に変更になる場合があります）

ア. 提携学費融資制度（外国人留学生は除く）

本学では、複数の金融機関と提携して、第1次及び第2次納入金について通常の学費融資より有利な条件で借入れを行なうことができる提携学費融資制度を設けています。

なお、この融資は、お申込みから融資を受けるまで数週間ほど要する場合がありますので、ご利用の際には各入学手続締切日に間に合うよう手続きを進めてください。

詳細は、以下本学 Web サイトを参照してください。

[\[本学で学びたい方\]](#)→[\[CUC-NAVI\]](#)→[\[学費/奨学金等\]](#)→[\[奨学金・支援制度\]](#)→[\[学費融資制度\]](#)

イ. 卒業生子女等入学金減免制度（外国人留学生は除く）

本学卒業生等又は在学生等の2親等以内の者に対し、入学金から10万円を減免します。「2親等以内の者」とは、受験希望者を中心に考えて、両親、兄弟姉妹及び祖父母となります。このうちのどなたかが本学卒業生等であれば対象となります。なお、兄弟姉妹には、兄弟姉妹の配偶者も含むものとします。

該当者は、本学 Web サイトから申込書をダウンロードし、他の出願書類と共に提出してください。

第1次納入手続き完了後（入学金振込後）の申込みは、一切受け付けません。注意してください。

詳細は、以下本学 Web サイトを参照してください。

[\[本学で学びたい方\]](#)→[\[CUC-NAVI\]](#)→[\[学費/奨学金等\]](#)→[\[奨学金・支援制度\]](#)→[\[授業料減免制度\]](#)

本学卒業生等	千葉商科大学卒業生、千葉商科大学大学院修了者、千葉商科大学附属高等学校卒業生、千葉短期大学卒業生、巣鴨高等商業学校卒業生、巣鴨経済専門学校卒業生
在 学 生 等	千葉商科大学在学生、千葉商科大学大学院在学生、千葉商科大学附属高等学校在校生

ウ. 授業料減免制度

制 度 名	減 免 額	対 象 者 等
給費生授業料減免制度 ^(※1)	初年度年間授業料の半額	給費生選抜対象入学試験において給費生に選ばれた者。所定の成績基準を満たせば2年次以降も修業年限まで減免の継続が可能。
文化・スポーツ特待生授業料減免制度	初年度年間授業料の全額又は半額	優秀な文化・スポーツ活動実績を有し、入学試験において文化・スポーツ特待生に選ばれた者。所定の基準を満たせば2年次以降も修業年限まで減免の継続が可能
入試特待生授業料減免制度 ^(※2)	初年度年間授業料の半額	入学試験における合格者のうち、日本商工会議所の簿記検定1級有資格者。
私費外国人留学生授業料減免制度	千葉商科大学(大学院)私費外国人留学生授業料減免規程に則り決定	規程に基づき学内選考の上、選ばれた者。入学年次の秋学期学費納入時より減免。

※1. 私費外国人留学生授業料減免制度と同時に減免を受けることはできません。

※2. 商経学部のみを対象とします。

エ. 高等教育の修学支援新制度 ※日本学生支援機構「給付奨学金採用候補者」限定

本学は、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）による修学支援の対象校として認定されています。

日本学生支援機構の奨学金制度における予約採用で、給付奨学金の「大学等奨学生採用候補者」に決定した者に限り、本制度により入学金及び授業料の減免を受けることができます。本制度の詳細や申請方法は、本学、文部科学省及び日本学生支援機構の Web サイトで確認してください。

[\[本学で学びたい方\]](#)→[\[CUC-NAVI\]](#)→[\[学費/奨学金等\]](#)→[\[奨学金・支援制度\]](#)→[\[高等教育の修学支援新制度\]](#)

オ. その他

本学在学生には、資格取得支援制度、成績優秀者表彰制度、学費給付支援制度等があります。また、日本学生支援機構奨学金等を取り扱っています。詳細は本学 Web サイトを参照してください。

(6) 学費等納入金月払い制度について ※日本学生支援機構「貸与奨学金採用候補者」限定

日本学生支援機構の奨学金制度における予約採用で、貸与奨学金の「大学等奨学生採用候補者」に決定した者に限り、学費等納入金の月払いを可能とする制度を設けています。ただし、国際教養学部の留学・研修費については適用されません。

なお、給費生等の授業料減免者、高等教育の修学支援新制度対象者（給付奨学金採用候補者）は本制度を利用できません。

学費等納入金月払い制度は、第2次納入金（学費等納入金）から適用されますが、第2次納入金（学費等納入金）のうち2か月分は、第2次納入金締切日までに納入する必要があります。

本制度の詳細（申込方法）については、以下本学 Web サイトを参照してください。

[\[本学で学びたい方\]](#)→[\[CUC-NAVI\]](#)→[\[学費/奨学金等\]](#)→[\[奨学金・支援制度\]](#)→[\[学費等納入金月払い制度\]](#)

(7) 大規模自然災害に係る受験者への経済的支援

ア. 経済的支援の対象者

学費負担者が被災した受験者並びに入学予定者とします。

なお、支援対象となる災害につきましては、以下本学 Web サイトを参照してください。

[\[本学で学びたい方\]](#)→[\[CUC-NAVI\]](#)→[\[学費/奨学金等\]](#)→[\[奨学金・支援制度\]](#)→[\[大規模自然災害等に係る経済的支援\]](#)

イ. 経済的支援の基準（罹災証明書により被災状況を確認します）

被災状況	経済的支援の内容
学費負担者が所有する自宅家屋が全壊（流失）あるいは大規模半壊した場合	・ 入学検定料の納入免除 ・ 入学金の納入免除

ウ. 申請書類

罹災証明書（コピー可）

エ. 申請方法

入学センターへ事前にお問い合わせの上、罹災証明書（コピー可）を入学センターに提出してください。

オ. 申請期限

a. 入学検定料の納入免除については、出願受付締切日までとします。

b. 入学金の納入免除については、第1次入学手続き締切日までとします。

カ. 被災した受験者への経済的支援に関して、罹災証明書が期限内に間に合わない場合やその他ご不明な点等がある場合は、入学センターへお問い合わせください。

(8) その他

ア. 一度受理した書類及び納入手続きの完了した入学時納入金は、返還しません。

イ. 入学手続き完了後、入学資格のないことや、提出書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

ご不明な点がございましたら、入学センターへお問い合わせください。

千葉商科大学入学センター 電話番号 047-373-9701

受付時間 9:00～17:00（土曜・日曜・祝日の受付は行いません）

16. 入学前教育について

本学では、入学予定者を対象に大学教育への円滑な移行を目的として入学前教育を実施しています。

本学で実施する入学前教育は、入学説明会（オンライン）と入学前課題の2つです。

(1) 入学説明会（オンライン）

入学決定後、あらためて大学で学ぶ目的を考えていただき、より意欲的に入学を迎えてもらうためのプログラムとして実施します。入学前課題の説明や大学での学びを体験するミニ講義、学生による活動紹介を予定しています。

(2) 入学前課題

本学で学ぶ上での基礎となる知識を培うことを目的として、以下の課題に取り組んでいただきます。

- ① 入学説明会（オンライン）のミニ講義を踏まえた課題
- ② 動画視聴とその動画内容に関する課題
- ③ 英語プレイスメントテスト（商経学部、政策情報学部入学者対象）

①と②の課題は、入学実施時期・合格時期に関わらず、入学者全員必須です。

※ 入学前教育の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

17. Q&A (よくある質問)

受験者からのよくある質問をまとめました。

以下を確認し、ご不明な点はお問い合わせください。



Webでも確認できます

[「本学で学びたい方」](#) → [「CUC-NAVI」](#) → [「入試案内」](#) → [「入試Q&A」](#)

区分	Question	Answer
インターネット出願	インターネット出願「マイページ」はいつから登録できますか？	2023年8月末の予定です。具体的な公開日、登録可能日詳細についてはガイダンスページにて7月中旬以降にお知らせします。
	マイページの仮登録をしましたが、仮登録完了の通知メールが届きません。	「メールアドレスの入力間違い」「ドメイン指定受信をしている」「迷惑メールのフォルダに届いている」等が考えられます。(携帯電話キャリアのメールアドレスは登録不可) 操作方法に関する不明点は25頁「志願受付操作サポート窓口 (TEL :0120-752-257)」へお問い合わせください。
	出願登録をするときに入力するパスワードが分かりません。	指定校制学校推薦型選抜に出願する際に必要となるパスワードは、指定の各高等学校にお知らせしています。学校の進路指導又は担任の先生に確認してください。 なお出願時のパスワードは、各高等学校に郵送しました受験者配付用紙(水色)に掲載しています。
	氏名の漢字を登録するとエラーになります。どうしたらよいですか？	システムの都合上、入力の出来ない漢字があります。その場合は簡単な漢字、略字等に置き換えて入力をしてください。代わりに入力する漢字がない場合はカタカナで入力してください。なお、受験票や郵送物の表記も入力した文字になります。ご了承ください。(入力例：高⇒高、崎⇒崎)
	出願登録後に、入力内容の誤りに気付きましたが、変更はできますか？	入学検定料の支払い前であれば、あらためて初めから入力し直してください。誤って登録したものは出願書類を提出しなければ、キャンセルしたものとみなされます。検定料支払い後は、登録内容の変更はできません。23頁「登録内容に誤りがある場合の対応」を参照してください。
	出願登録を誤って複数回登録してしまいました。キャンセルを行うにはどうしたらよいですか？	複数回登録を行っても、出願書類を提出していなければキャンセル処理を行う必要はありません。そのままの状態にしておいてください。 ただし、出願書類を提出する際は、正しい内容で登録した整理番号で検定料を支払い、出願書類の印刷及び郵送を行ってください。
調査書の証明書類	高校が2期制のため、出願時の調査書の評価が2年次までしかありません。	2年次までの評価が記載された調査書を提出してください。
その他	出願後に住所(電話番号)等が変更になったのですが届出が必要ですか？	出願書類を提出する前に変更する場合は、23頁「登録内容に誤りがある場合の対応」を参照してください。 出願書類を提出した後に変更する場合は、本学入学センターへ連絡してください。

18. 試験会場案内

千葉商科大学 市川キャンパス



《JR総武線 市川駅》

- ・徒歩約20分
- ・バス利用の場合／北口京成バス①番のりばから、松戸駅又は松戸営業所行に乗車約10分

《京成本線 国府台駅》

- ・徒歩約10分

《北総線 矢切駅》

- ・徒歩約20分
- ・バス利用の場合／駅前京成バスのりばから、市川駅行に乗車約10分

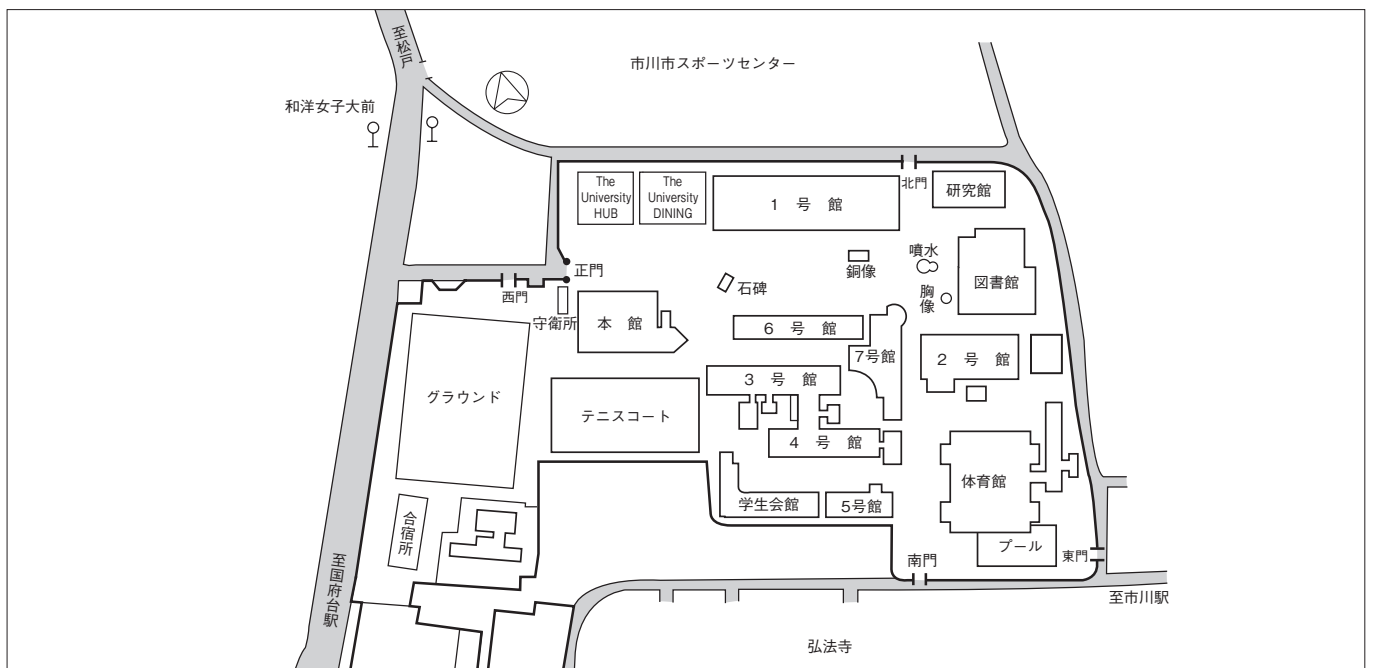
《JR常磐線 松戸駅》

- ・バス利用の場合／西口京成バス①番のりばから、市川駅行に乗車約20分

※バス利用の場合、いずれも「和洋女子大前」下車 徒歩約3分



市川キャンパス建物配置図



入試に関する問い合わせ先

千葉商科大学 入学センター

〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3番1号

TEL (047) 373-9701

Webサイト <https://www.cuc.ac.jp/>

E-mail info@cuc.ac.jp

